

玉名市スポーツ推進計画

スポーツを通じて、キラリかがやけ
人・地域・たまな



平成29年3月
玉名市教育委員会



第1章 計画策定にあたって

- 1-1 計画策定の背景…………… P.1
- 1-2 計画策定の目的…………… P.2
- 1-3 計画における「スポーツ」の定義…………… P.2
- 1-4 計画の位置づけ…………… P.2
- 1-5 計画の期間…………… P.3

第2章 基本理念と基本方針

- 2-1 基本理念…………… P.4
- 2-2 基本方針…………… P.5

第3章 計画推進のための具体的施策

- 3-1 子どもの体力向上…………… P.6
- 3-2 生涯スポーツの推進…………… P.9
- 3-3 競技スポーツの推進…………… P.12
- 3-4 地域主体のスポーツ活動の推進…………… P.14
- 3-5 スポーツによる地域活性化…………… P.16
- 3-6 スポーツ施設の整備・利用促進…………… P.18

第4章 その他

- 4-1 特記事項…………… P.20

参考資料

- スポーツに関する市民アンケート調査集計表…………… P.21
-

第1章 計画策定にあたって

1-1 計画策定の背景

近年、高齢化の進展や健康志向の高まりにより、スポーツを通じた健康づくりへの関心が高まっております。一方では、生活が便利になったこと、少子化の進展、地域の遊び場の減少、スポーツ以外への興味・関心などにより、子どもたちが日常的に体を動かす機会や場が減ってきており、そのことが長期的な子どもの体力の低下傾向の主な要因と考えられています。また、個人の多様化する生活スタイルにもなって、市民スポーツの実施目的、実施内容も多様化しています。だれもが、いつでも、どこでも、気軽にスポーツを楽しむには、多様なニーズに対して的確に対応していくことが必要です。

本市では、多様なニーズに対して的確に対応していくために、一部の社会体育施設に導入していた指定管理者制度を、平成29年度から全社会体育施設に導入することとなりました。

また、熊本県における小学校運動部活動の体制が大きく変わってきます。熊本県教育委員会が平成27年3月に策定した「児童生徒のための運動部活動及びスポーツ活動の基本方針」により「平成30年度末までに小学校の運動部活動は社会体育へ移行する」ことになりました。これまで学校主体で運営していた運動部活動が、なくなることを意味し、社会体育での早急な受入態勢の整備が求められています。

その一方で、昭和39年（1964年）の東京大会以来、56年ぶりに夏季オリンピック・パラリンピック競技大会が平成32年（2020年）に東京で開催されることが決定し、全国的にスポーツに対する機運が高まる中で、今後、市民のスポーツへの興味や関心が深まっていくことが期待されています。

国は、近年のスポーツを取り巻く状況の変化を受け、平成23年（2011年）8月に「スポーツ基本法」が施行されました。さらに、平成24年（2012年）3月には「スポーツ基本計画」が策定されました。国のスポーツ政策では、スポーツ実施による健康の増進や体力向上だけではなく、地域における交流の促進やスポーツ界の好循環といった、スポーツの多面的な役割を明確にして、スポーツの推進を図ることが示されました。

また、県は、する・観る・支えるスポーツをとおして、すべての県民がスポーツに親しみ、スポーツの楽しさや感動を分かち合いながら、健康で活力ある生活を送り、互いに支え合う県民の姿を目指し、平成26年（2014年）2月に「熊本県スポーツ推進計画」を策定されました。

このようなスポーツを取り巻く社会情勢と本市の地域特性を考慮した今後のスポーツ推進の基本的方向を定めるため、「玉名市スポーツ推進計画」を策定することとしました。

1-2 計画策定の目的

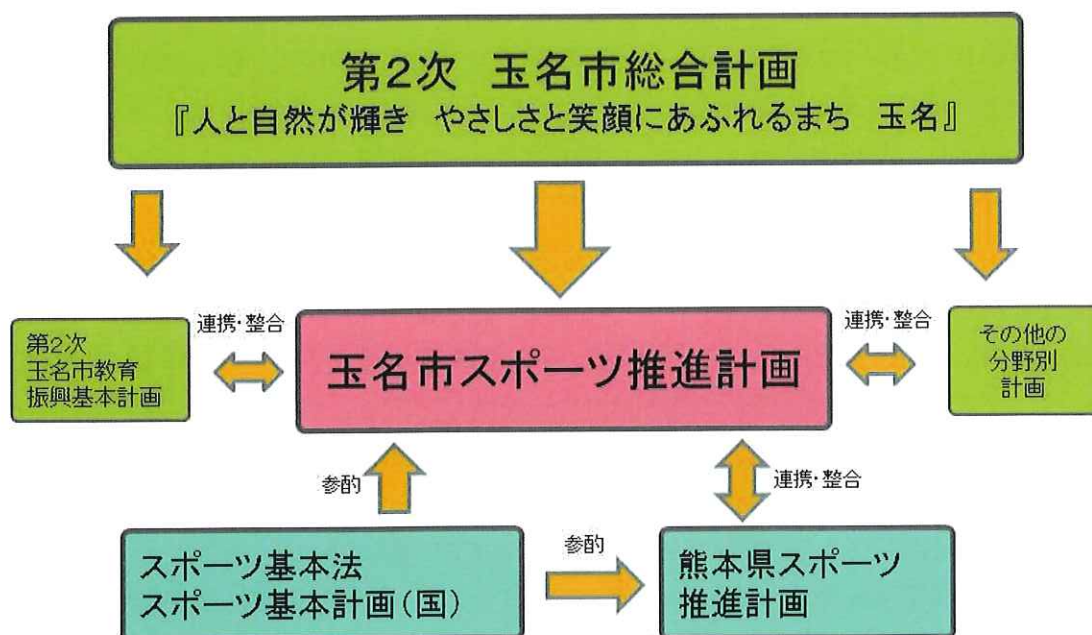
この計画は、玉名市民が、年齢や性別、障がいの有無等を問わず、それぞれのニーズに応じてスポーツを楽しむことができる環境を整備し、スポーツを通じ、青少年の健全育成、生涯を通じた心身の健康保持、競技力の向上、地域コミュニティの活性化、そして玉名の活力の創造に寄与することを目的として策定します。

1-3 計画における「スポーツ」の定義

この計画では、オリンピック・パラリンピックや国民体育大会・全国障害者スポーツ大会等の競技スポーツだけではなく、気軽に行うことができるウォーキングや体操のような軽い運動、キャンプや野外活動、健康、体力づくりのために行う身体活動を含む幅広い活動を「スポーツ」と捉えることとします。

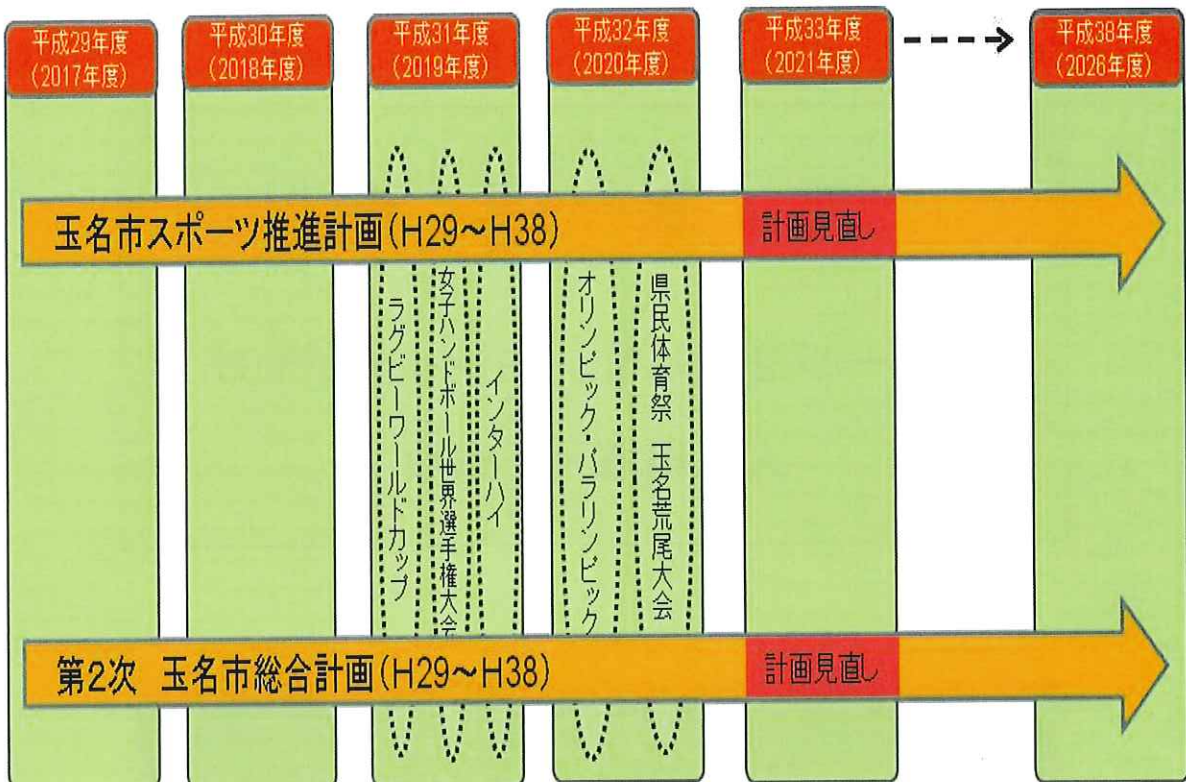
1-4 計画の位置づけ

この計画は、平成23年に制定されたスポーツ基本法第10条に基づく地方スポーツ推進計画であり、国のスポーツ基本計画、熊本県スポーツ推進計画の方向性を踏まえ、玉名市の関連計画との整合性を図った計画とします。



1-5 計画の期間

この計画の期間は、平成29年度（2017年度）から平成38年度（2026年度）までの10年間とします。なお、計画期間の中間年である平成33年度に計画の進捗状況を検証し、見直しを行います。



第2章 基本理念と基本方針

2-1 基本理念

スポーツの楽しさ、喜びこそがスポーツの価値の中核であり、市民がスポーツの力で輝くとともに自己実現を図り、主体的に取り組むことにより、前向きで活力ある社会と絆の強い「人・地域・たまな」を創る。

基本理念

スポーツを通じて、キラリかがやけ

人・地域・たまな



2-2 基本方針

基本理念実現のため、以下の6つの基本方針に基づいた取り組みを実施します。

1 子どもの体力向上

生涯にわたって心身ともにたくましく健康に成長していくよう、子どもの頃からスポーツを楽しむことができる環境を整える。

2 生涯スポーツの推進

市民が「いつでも」「どこでも」「だれでも」気軽にスポーツを楽しむことができるような環境を整備する。

3 競技スポーツの推進

多くの市民に夢や感動を与える県内、全国、世界で活躍できる競技者を輩出できるように、競技の底上げや選手の育成を推進する。

4 地域主体のスポーツ活動の推進

スポーツ活動を通じて地域コミュニティの再生を図るため、身近な地域における市民の自主的なスポーツ活動を推進する。

5 スポーツによる地域活性化

スポーツ合宿誘致やスポーツイベントの開催等により、交流人口の拡大による地域の活性化を図る。

6 スポーツ施設の整備・利用促進

誰もが気持よく利用できるように、既存施設を含めスポーツ施設を整備・充実し利用の促進を図る。

第3章 計画推進のための具体的施策

玉名市スポーツ推進計画の施策体系

基本理念		基本方針	取り組み事項
スポーツを通じて、 キラリかがやけ	人 (市民)	1 子どもの体力向上	1 学校体育の充実
			2 スポーツ機会の充実
			3 指導者の確保・育成
		2 生涯スポーツの推進	1 生涯にわたるスポーツ活動の支援
			2 高齢者スポーツの推進
			3 障がい者スポーツの推進
		3 競技スポーツの推進	1 スポーツ選手及び指導者の育成
			2 大会出場者への支援
			3 競技力向上のための大会の開催
	地域	4 地域主体のスポーツ活動の推進	1 総合型地域スポーツクラブの設立推進・支援
			2 スポーツ推進委員による地域スポーツの推進
	たまな	5 スポーツによる地域活性化	1 スポーツイベント・スポーツ合宿による地域活性化
			2 国際スポーツ大会関連事業による地域活性化
			3 スポーツによる地域活性化の推進体制の検討
		6 スポーツ施設の整備・利用促進	1 スポーツ施設の充実及び利用促進
			2 学校体育施設の利用促進
			3 スポーツ情報の発信

3-1 子どもの体力向上

目標

子どもたちの誰もがスポーツの楽しさを体験し、その魅力を理解することにより、スポーツへの関心を高め、スポーツに取り組む習慣が身につくようにする。

また、子どもスポーツの指導者研修が充実するとともに、家族を含めた子どもスポーツを支える仕組みが充実することによって、子どものスポーツをする機会が拡充して、子どもたちの体力が向上することを目標とする。

体力テスト数値を体力テスト全項目について全国及び県平均以上とする。

現状と課題

近年、遊び場や少子化による遊び仲間の減少、習い事の多様化やインターネット等の普及による遊び内容の変化、外遊びの防犯上の問題などにより、子どもたちが屋外や集団で遊ぶ機会が少なくなりました。

本市の小中学生の体力について、平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果では、全国平均及び熊本県平均と比較して概ね上回る状況ですが、柔軟性に改善が必要だと見受けられます。

また、本市においても、全国的な傾向と同じく、運動やスポーツを「する子ども」と「しない子ども」が、二極化傾向にあります。

さらに、熊本県教育委員会が平成27年3月に策定した「児童生徒のための運動部活動及びスポーツ活動の基本方針」により「平成30年度末までに小学校の運動部活動は社会体育へ移行する」ことになり、今後、運動やスポーツをする小学生の減少が危惧されるところです。

そのため、未就学期及び小学校低学年時において、体を動かすことの楽しさを伝え、運動・スポーツの関心を高めるための取り組みを図る必要があります。また、学校教育（体育の授業）をはじめ、学校以外での体を動かす機会の充実を図る必要があります。

取り組み事項

1 学校体育の充実

- (1) 「生きる力」を育む体育の授業を推進するとともに、地域や家庭と連携し、子どもたちの体力向上に取り組みます。
- (2) 小学校の運動部活動については、社会体育へ移行するための取組みを関係機関と連携して推進します。
- (3) 小学校・中学校体力テスト結果の分析及び活用検討を実施します。

2 スポーツ機会の充実

- (1) 玉名市体育協会、地域の関係団体等と連携を図り、子どもたちに運動の大切さや遊びの中で、体を動かすことの楽しさを感じてもらうための教室を開催します。
- (2) 恵まれた自然環境を活かし、カヌー等の野外活動を推進し、子どもたちの体力向上と健全な成長を図ります。
- (3) 未就学期及び小学校低学年時において、運動・スポーツへの関心を高め、身体を動かすことの楽しさを実感できるよう、幼児や親子を対象とした親子参加型プログラムを実施します。
- (4) 夏季のプールの稼働時期に、子どもたちが水に馴染み、水難事故防止のために水泳教室を実施します。

3 指導者の確保・育成

- (1) スポーツ団体による子どもを指導するスポーツ指導者を対象とした研修プログラムを支援します。
- (2) 指導者登録制度を構築し、人材の確保・活用を図ります。
- (3) スポーツ少年団等の経験者が将来指導者として再び活動に関われる仕組みの構築を目指します。



子供の健全育成事業
(パルクール教室)

3-2 生涯スポーツの推進

目 標

成人の週1回以上のスポーツ実施率 **60%以上** (現状56.9% H28アンケート調査)
※国の目標値：65%程度 (現状42.5% 平成28年度スポーツの実施状況等に関する世論調査より)

現状と課題

平成28年8月に実施した20代から70代を対象としたアンケート調査では、「あなたは、健康のために進んで体を動かそうと思えますか」という問いに対して、「思う」と答えた人が70%、「週1回以上のスポーツ実施率」は、56.9%で、潜在的にスポーツ（運動）を行いたい人はいることとなります。

そこで、本市のスポーツ実施率の向上を図るためには、参加する市民のそれぞれの目的、ニーズに応じたスポーツ機会の提供が求められています。

スポーツ実施率の低い若年層は、仕事や家事・育児とのバランスを図りながら日常的に気軽にスポーツに親しめるような参加機会の拡充を図る必要があります。

また、高齢者のスポーツ活動は、健康づくりや生きがいづくり、さらには、体力向上にも大きな役割を果たしています。近年、中高年層を中心にウォーキングや健康体操、グラウンドゴルフなど健康づくりが盛んに行われています。

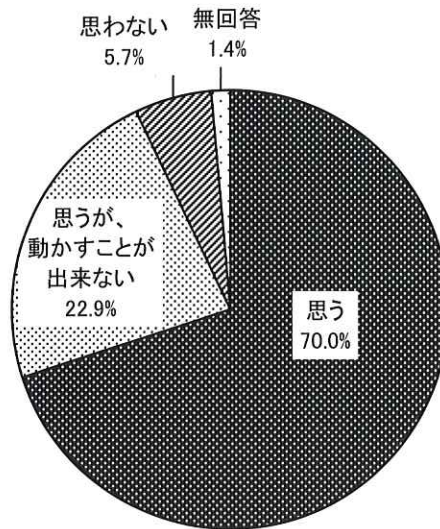
日常的に健康づくりに取り組み、体力の維持向上を図ることは、健康で充実した人生を送るとともに、医療費の削減にもつながります。さらには、人と人との交流が少なくなる中で、仲間づくり、生きがいづくりを進めることは重要な施策であります。

また、障がい者が日常生活の中でスポーツ・レクリエーション活動に参加することは、自立や社会参加を促進するために重要な取り組みとなっています。

そのため、障がい者が身近な場所で気軽にスポーツ活動に取り組むことができるよう、参加しやすい環境の充実が求められています。

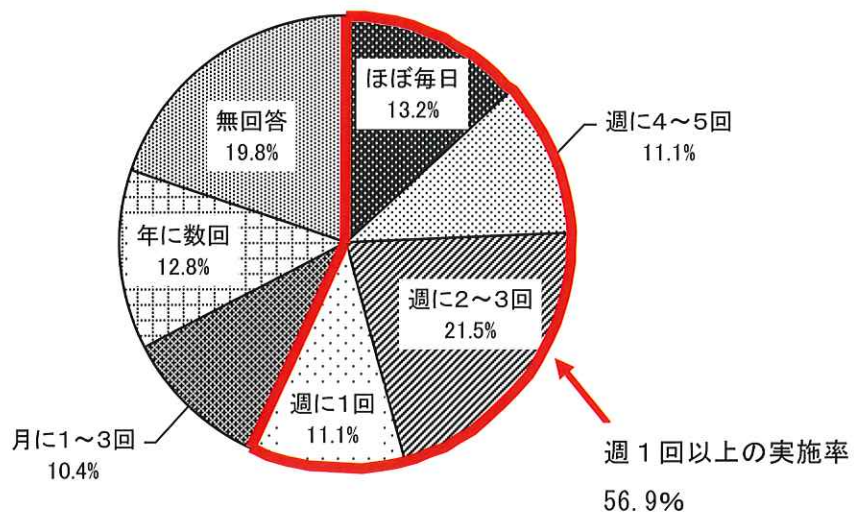
健康のため進んで体を動かそうと思いませんか。

(N = 576)



運動やスポーツを行った頻度は。

(N = 576)



取り組み事項

1 生涯にわたるスポーツ活動の支援

- (1) 競技志向がない市民や幅広い世代でも参加できるような市民スポーツ大会を、スポーツ種目団体と競技内容を工夫して開催します。

- (2) 気軽にできるスポーツや健康づくりとしてのスポーツ活動のニーズを捉え、スポーツ関係団体との連携のもと、全ての世代が気軽に楽しめるニュースポーツの普及に努めます。
- (3) 身近な場所で気軽に取り組むことのできるウォーキングや健康体操などについて、周知啓発するとともに、関係機関と連携し、経験の少ない人、体力に自信のない人でも参加しやすいウォーキングイベントを開催するなど、スポーツ機会の拡大を図ります。
- (4) 市民のニーズを的確に把握しながら、各年代層に応じた教室や親子・家族などで参加できる教室などプログラムの充実に努めます。
- (5) 玉名市総合体育館トレーニング室の利用について、利用者のニーズに合ったプログラムメニューを作成し提供していきます。そのことで、利用者の継続性を促し、プログラムメニューの結果や効果を実感してもらうよう努めます。
- (6) 市民参加型のスポーツイベントとして、「玉名市スポーツフェスタ」を開催します。

2 高齢者スポーツの推進

- (1) 軽い体操などの運動習慣化など生涯を通したスポーツ活動への取り組みを進めるため介護予防事業など健康・福祉分野と連携していきます。
- (2) 健康増進に関するスポーツの効用をアピールするとともに、水中ウォーキングなどの体力維持向上プログラムを実施します。
- (3) 近年、高齢者スポーツとしてグラウンドゴルフ人口が増加し、個人や地域のサークル、老人会などの団体において盛んに行われています。このグラウンドゴルフを支援するため、普及のための用具の貸し出しや大会の開催を実施します。

3 障がい者スポーツの推進

- (1) 障がい者が取り組めるスポーツ種目を推進するとともに、市民の障がい者スポーツに対する理解を深め、障がい者の社会参加の契機となるよう取り組みます。また、体育施設のバリアフリー化にも取り組みます。

3-3 競技スポーツの推進

目標

全国大会等出場者数（全国大会等出場激励金交付対象者数）
過去3年平均 170人 ⇒ 目標出場者数 200人以上

現状と課題

本市において、各種競技スポーツ大会が盛んになっており、小学生から全国大会へ出場する子どもたちも増加しています。競技力の向上にはトップレベルの技術等に身近に触れることも大切であり、これまで長年、若手選手の育成を目的に実施している金栗杯玉名ハーフマラソン大会の開催を通じて機会充実に努めてきました。

今後は、体育協会、各団体等と連携し、質の高いスポーツ指導者の育成を図ることやボランティア活動を支援する体制づくりが求められます。

また、スポーツ指導における暴力行為の根絶については、指導者をはじめスポーツ関係者が一丸となって取り組むことが必要です。

取り組み事項

1 スポーツ選手及び指導者の育成

(1) 競技者のパフォーマンスを最大限に引き出すためには、心身両面にわたる自己管理意識の高揚やスポーツ医・科学分野との連携が必要です。

スポーツドクターやスポーツ科学分野の専門家に協力を要請し、総合的な競技者支援体制の整備に努めます。

(2) プロやトップアマチュアの選手やチームを招聘してスポーツ教室や交流イベントを開催し、トップアスリートの技術を学んだり、交流できる機会をつくれます。

- (3) スポーツ指導者としての資質向上・資格取得を目指す市民に対して、関係機関と連携し、日本体育協会の公認スポーツ指導者、各種目団体認定指導者などの資格取得を促進します。
- (4) 指導者の充実と競技力の向上を目指していくため、優秀な指導者の確保・発掘に努めます。しかしながら、指導者の確保にあたっては、市内だけでは難しいと考えられることから、U・Iターンも取り入れ、市の定住支援施策と連携し、指導者の確保に努めます。

2 大会出場者への支援

- (1) 全国大会等に出場する選手に激励金を交付し顕彰に努め、競技力の向上を図ります。
- (2) 全国大会等に出場する選手や団体の活動状況や活躍などを、広報紙「広報たまな」などで周知します。
- (3) 県民体育祭、郡市対抗駅伝大会の出場者派遣に対する支援を行うとともに、県民体育祭永年出場者に対して表彰を行います。

3 競技力向上のための大会の開催

- (1) レベルの高い試合、競技、プレーを見ることも競技者の技術力向上にとって重要と考えることから、金栗杯玉名ハーフマラソン大会を引き続き開催していきます。
また、各競技団体が主催するくまもと玉名杯九州高校生レスリング大会及び金栗駅伝大会についても支援します。
- (2) 高校スポーツ最大の祭典全国高校総合体育大会（インターハイ）が平成 31 年度（2019 年度）に、熊本県を含む南部九州 4 県で開催されます。
玉名市はレスリング競技の会場に予定されているため、競技団体と連携して、運営にわたる組織づくりを図ります。
- (3) 熊本県民体育祭が平成 32 年度（2020 年度）に、本市及び荒尾市、玉名郡が会場地となり開催します。構成自治体及び各郡市体育協会等の関係団体と連携し、運営にわたる組織づくりを図ります。
また、地元開催にあたり更なる選手の強化及び競技会場の整備を図ります。

3-4 地域主体のスポーツ活動の推進

目 標

玉名市総合型地域スポーツクラブの加入者を3000人以上とします。

現状と課題

スポーツ活動は、身近な地域において、幅広い世代の市民が相互に交流する機会となることから、スポーツを通じて地域の一体感や地域に対する愛着が生まれ、活力を生み出すことが期待されます。

そのために、地域住民が主体となり、中学校区程度の地域において、身近なスポーツ施設である学校体育施設や公共スポーツ施設を拠点として活動する団体である総合型地域スポーツクラブの設立支援を図っています。

現在、総合型地域スポーツクラブは、玉南コミュニティクラブの1団体のみが活動しています。今後は、市内全地域での活動を推進する必要があります。

さらに、クラブの自主運営で最も必要とされる人材の確保など、クラブ設立後の継続的な支援が求められています。

また、本市では、公民館支館を基本的な単位とする21の地域で、まちづくり活動を行っています。多くの地域では、公民館支館の主権による運動会などのスポーツ行事を実施され、交流・親睦を深めています。

しかし、地域によっては高齢化が進むとともに、子どもの数が減少し、地域の子供会がなくなるなど、スポーツ行事が成り立たなくなってきたところもできています。

このような状況の中で、地域のスポーツ活動をどのように活性化させていくのが課題となっています。



玉名市総合型地域スポーツクラブ
設立準備委員会の会議

取り組み事項

1 総合型地域スポーツクラブの設立推進・支援

- (1) 地域での活動を推進するため、玉名市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会と一層連携を図りながら総合型地域スポーツクラブの設立に努めます。
- (2) 総合型地域スポーツクラブの運営に重要な役割を果たすクラブマネージャーの発掘や育成支援に努めます。
- (3) 総合型地域スポーツクラブ設立後に安定したクラブ運営が図れるよう支援します。
- (4) 総合型地域スポーツクラブに対する市民の関心を高め、クラブ会員の増加や積極的な利用がなされるよう、クラブの活動内容などを広く市民に周知・啓発することで各地域への定着を支援します。
- (5) 小学校の運動部活動の社会体育への移行に伴い、関係機関と連携して、総合型地域スポーツクラブでの受入が可能となるための取組みを推進します。

2 スポーツ推進委員による地域スポーツの推進

- (1) 市内各学校体育施設を拠点に、地域に密着したスポーツ活動の普及促進に努めるとともに、公民館支館等が中心となって開催する、ファミリースポーツやニュースポーツ大会などの取組みを支援し、地域スポーツの活性化を図ります。
- (2) 地域住民へのスポーツ普及に重要な役割を果たすスポーツ推進委員を対象とした研修会や講習会の開催を通じて、スポーツ推進委員相互の交流やスキルアップを図ります。
- (3) 地域スポーツ活動の普及促進を図るため、玉名市スポーツ推進委員協議会の運営や活動に対して支援を行います。

3-5 スポーツによる地域活性化

目標

スポーツイベントの開催やスポーツ合宿誘致により、スポーツの競技力向上や底辺拡大のみならず、関係団体と連携し、交流人口の拡大による地域の活性化を図ります。

玉名市でスポーツ合宿を受け入れる団体数を年間30団体以上とします。

現状と課題

スポーツ合宿は、単に施設の整備や利用面だけではなく、交通アクセス、宿泊、食事など多岐にわたる連携が必要です。

このようなことから、スポーツ団体や観光関係団体等と連携して、スポーツ施設や宿泊施設等の情報を発信するなど一体的な取り組みを行うことが必要です。

また、スポーツ合宿誘致には、広域での取り組みを行うことで、施設の有効活用などで効果も期待されることから、広報活動、域内外の交通体系、宿泊対策など広域での取り組みも求められています。

また、スポーツ施策の推進に当たっては、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を見据え、競技種目や合宿等の誘致のほか、大会終了後の波及効果をもたらす取り組みも重要となっています。このように産業振興や地域活性化といった視点を考慮する体制整備が必要です。

取り組み事項

1 スポーツイベント・スポーツ合宿による地域活性化

- (1) 県内外・国内外の人々をスポーツで玉名市へ呼び込み、地域の活性化を図るため、関係団体と連携を図り、スポーツ大会による地域交流を促進します。

(2) プロスポーツチームのキャンプやスポーツ合宿の受け入れは、観光客誘致や地域のイメージアップなどの効果が期待されます。

スポーツ競技団体や観光団体等と連携し、広域的な取り組みも考慮し、スポーツ合宿誘致を図ります。

(3) 市内社会体育施設の中で、玉名温泉に近く利便性の良い「蛇ヶ谷テニスコート」において、学生等の合宿誘致をモデル事業として実施します。

2 国際スポーツ大会関連事業による地域活性化

(1) 東京オリンピック・パラリンピック開催時の事前キャンプ地誘致に取り組みます。また、関係団体等と連携し、オリンピック関連イベントを開催することで、その波及効果が広がるよう努めるとともに、オリンピック・パラリンピック終了後もその波及効果が持続するよう努めます。

(2) 平成31年度（2019年度）年に女子ハンドボール世界選手権大会やラグビーワールドカップの国際スポーツ大会が熊本で開催されます。

熊本国際スポーツ大会実行委員会等関係団体と連携し、関連イベントの開催を図ることで地域交流を促進します。

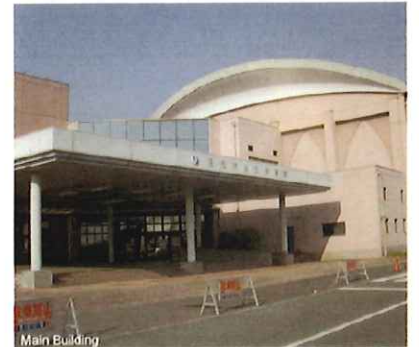
3 スポーツによる地域活性化の推進体制の検討

(1) スポーツ施策については、関係団体等との連携を図りながら、これまで以上に多様な施策領域との連携・融合等による施策展開が求められることから、施策を効果的・積極的に推進していくための組織改革を検討します。



Tamana City Momoda Exercise Park Map-01

● Address 1144 Okura, Tamana City
● Tel +81-968-75-1314
● E-mail shogaku@city.tamana.lg.jp



Altitude (m)	29
Maximum Capacity for Cars	275
Parking for Buses	Available
Access	
Nearest Airport	Aso Kumamoto Airport
Time by Car from Nearest Airport	90 min
Nearest Station	Shin-Tamana Sta.
Major Transportation Mode from Nearest Station	by Car
Time from Nearest Station	10 min
Nearby Medical Facilities	
Emergency Hospital (within 30 min)	<input type="checkbox"/>
24Hour Walk-in Clinic	<input type="checkbox"/>



Tamana City General Gymnasium

Facilities Information	Year of Completion	1997
Gymnasium	Total Floor Area (m ²)	1,814
	Clear Height (m)	21

Adjunct Facilities	Disabled Access
Shower Room	<input type="checkbox"/> Wheelchair Ramp at Entrance <input type="checkbox"/>
Locker Room	<input type="checkbox"/> Braille Block <input type="checkbox"/>
Multi-functional Toilet	<input type="checkbox"/> Braille Display <input type="checkbox"/>
First Aid Room	<input type="checkbox"/> Barrier-free Washroom <input type="checkbox"/>
Ice Bath	<input type="checkbox"/> Ostomate-friendly Toilets <input type="checkbox"/>
Massage Room	<input type="checkbox"/> Elevator for Disabled <input type="checkbox"/>
Meeting/Briefing Room	<input type="checkbox"/> Lifting Machine for Stairs <input type="checkbox"/>
Free Wi-fi	<input type="checkbox"/> Shower Room (Barrier-free) <input type="checkbox"/>
Café and Restaurant on Site	<input type="checkbox"/> Locker Room (Barrier-free) <input type="checkbox"/>
Strength and Condition Room	<input type="checkbox"/> Parking for Disabled <input type="checkbox"/>

3-6 スポーツ施設の整備・利用促進

目標

市民のスポーツ活動の基盤として役割を担えるよう、施設・設備の充実などスポーツ環境の整備を行います。

また、体育施設の利用増進やサービスの向上を図るために、管理・運営の体制強化を図ります。

体育施設の年間利用者数

過去3年平均 438,918人 ⇒ 目標利用者数 450,000人

現状と課題

本市には、体育館5施設、野球場2施設、運動広場・グラウンド4施設、テニスコート3施設、プール2施設など20のスポーツ施設が存在します。平成29年度から全社会体育施設に指定管理者制度を導入します。このことで、より効果的・効率的で利用しやすい管理運営の推進に努めます。

また、老朽化が進んでいる施設も多いことから、計画的に修繕や改修を進める必要があり、さらには市民から要望が多い新規の社会体育施設についても検討することが求められています。

市民へのより一層のスポーツに関する情報の周知とスポーツ愛好者の拡大を図るため、今後はスポーツに関係する団体が独自でスポーツに関する情報を提供でき、広く市民がスポーツに関する情報を共有できることが望まれています。

取り組み事項

1 スポーツ施設の充実及び利用促進

- (1) 老朽化しているスポーツ施設については、計画的に改修整備を進めるとともに、効果的・効率的な施設運営に努めます。

- (2) スポーツだけでなく、地域や家族ぐるみの多様な活動にも配慮し、利用者にとって魅力的な施設となるような環境整備に努めます。
- (3) 各スポーツ施設の管理運営について、すべての施設を対象に指定管理者制度を導入するなど民間活力を積極的に活用します。また、指定管理者の連携を強化し、施設管理及びスポーツ振興の共通認識を持ち、更なる利用促進を図るため、玉名市社会体育施設の指定管理者連絡協議会の立ち上げを促進します。
- (4) 玉名市総合体育館メインアリーナに空調設備を設置します。
- (5) 新たなスポーツ施設の整備検討
市民サッカー場の建設を進めます。
400mトラック陸上競技場の整備を検討します。
- (6) 小学校の運動部活動の社会体育への移行に伴い、市内小中学生のみでスポーツ活動を行う団体について、社会体育施設及び学校体育施設の使用料の減免等を検討します。

2 学校体育施設の利用促進

- (1) 地域住民のスポーツ活動の場として、学校の教育に支障のない範囲で、学校の体育施設の効率的な利用を促進します。
また、効率的な利用促進を図るため、学校体育施設開放事業により、運用方法や管理体制の検討を行います。

3 スポーツ情報の発信

- (1) 広報たまな、市ホームページやさまざまな広報媒体を有効に活用し、スポーツ施設・スポーツイベント・スポーツ教室等についての情報を広く発信します。
- (2) 社会体育施設の専用ホームページを開設します。常に最新情報をわかりやすく発信します。



第4章 その他

4-1 特記事項

この玉名市スポーツ推進計画の策定業務を開始した頃、平成28年（2016年）4月14日及び4月16日に熊本地震が発生しました。同じ場所で2回震度7が起きる前例のない災害となり、多くの人命が奪われ、日常生活にも大きな被害をもたらしました。

本市においても、震度6弱を記録し多くの建物被害をもたらす中、公共スポーツ施設も被災し、復旧のため長期の休業を余儀なくされ、多くのスポーツ大会や行事等に中止等の影響をもたらしました。

このような状況の中、熊本県下の被災地では、スポーツによる被災者や避難者を元気づける取組み等、状況や社会を変えることができるスポーツの持つ大きな力を示すことになりました。

また、このような災害の発生は、地域にとって危機の到来であり、そうした危機の時こそ、そこに住む人びとの結束力が試されます。危機への対処には、いろいろな暮らし方をしている地域の人びとの「助け合い」が必要ですが、いざという時の「助け合い」は、日頃からの豊かな地域コミュニティ活動があってはじめて発揮されるといえます。そこで、「スポーツ」が地域コミュニティ活動の重要な要素となるよう推進していきます。

最後に、「スポーツの力」により玉名市民が人生を楽しく健康で生き生きとしたものになるようお願いしております。



B & G財団と熊本地震被災地へ
支援物資の運搬・搬入

参 考 資 料

スポーツに関する市民アンケート調査集計表

I 調査概要

調査対象者抽出基準

玉名市民の中から無作為に抽出した 1,000 名。

回答・回収率

調査対象件数	1,000 (件)
回収数	576 (件)
回収率	57.6 (%)

II 調査結果

問 4. 現在、あなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

上段:件数 下段: %	調査数	良い	どちらかとい えば良い	普通	どちらかとい えば悪い	悪い	無回答
	576	200	87	225	51	9	4
	100.0	34.7	15.1	39.1	8.9	1.6	0.7

「普通」が 39.1%と最も高く、次いで「良い」が 34.7%、「どちらかといえば良い」が 15.1%となっている。

問 5. あなたは、健康のため進んで体を動かそうと思えますか。(○は1つ)

上段:件数 下段: %	調査数	思う	思うが、 動かすことが 出来ない	思わない	無回答
	576	403	132	33	8
	100.0	70.0	22.9	5.7	1.4

「思う」が 70.0%と最も高く、次いで「思うが、動かすことが出来ない」が 22.9%、「思わない」が 5.7%となっている。

「思う」と回答した人が、実際に運動・スポーツを行うように機会の提供の充実を図る必要がある。

問 6. あなたが過去 1 年間に行った運動やスポーツのうち、実施回数の多いもの、またその運動やスポーツを行った頻度を下記から選んで回答欄にお書きください。

・運動名

上段:件数 下段: %	調査数	ウォーキング・散歩	ジョギング・マラソン	登山・ハイキング	サイクリング	器具を使ったトレーニング	水泳	ボウリング	ゴルフ(含練習場)
	576 100.0	199 34.5	30 5.2	3 0.5	9 1.6	22 3.8	11 1.9	6 1.0	19 3.3

陸上競技	野球	サッカー(含フットサル)	バスケットボール	バドミントン	卓球	テニス(軟式・硬式)	バレーボール
-	3	8	6	8	10	17	7
-	0.5	1.4	1.0	1.4	1.7	3.0	1.2

ソフトボール	グラウンドゴルフ	ゲートボール	ビーチボールバレー	パタンク	柔道	剣道	弓道
5	9	-	32	2	2	1	4
0.9	1.6	-	5.6	0.3	0.3	0.2	0.7

空手	ダンス	少林寺拳法	ワンバウンドフラパールボールバレー	体操(エアロビクス・ラジオ体操)	トランポリン	その他	過去1年間全く実施せず	無回答
2	7	1	4	18	3	24	64	40
0.3	1.2	0.2	0.7	3.1	0.5	4.2	11.1	6.9

「ウォーキング・散歩」が 34.5%と最も高く、次いで「ビーチボールバレー」が 5.6%、「ジョギング・マラソン」が 5.2%となっている。一方、「過去 1 年間全く実施せず」も 1割強となっている。

「ウォーキング・散歩」が最も高くなっている要因としては、手軽に出来る、対象年齢層の幅が広い、運動量をコントロールしやすいなどがあると思われるため、今後、更なる推進が求められる。

その他の自由意見(有意回答のみ掲載)

ヨガ (4 件)、ゆたっと体操(2 件)、ストレッチ・バランスボール、ボクシング
ソフトバレー、ラグビー、Wii ソフト、有酸素運動、インラインスケート
マリンスポーツ、ウェイクボード、なわとび、ハンドボール、ショートテニス
器具を使わない筋力トレーニング、カーブス、カッター
別に名称はありませんがテレビ等で良いと言われる事を常に行っている

・頻度

上段:件数 下段: %	調査数	ほぼ毎日	週に4~5回	週に2~3回	週に1回	月に1~3回	年に数回	無回答
	576 100.0	76 13.2	64 11.1	124 21.5	64 11.1	60 10.4	74 12.8	114 19.8

「週に 2 ~ 3 回」が 21.5%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」が 13.2%、「年に数回」が 12.8%となっている。

また、「週 1 回以上のスポーツ実施率」は、56.9%となっている。年代別にみると 20

代から 30 代の実施率が低くなっている。この年代は、仕事や家事・育児とのバランスを図りながら日常的に気軽にスポーツに親しめるような参加機会の拡充を図る必要がある。

問 7. あなたが過去 1 年間に行った運動やスポーツのうち最も実施回数が多い種目は、どのようにして行いましたか。(〇はいくつでも)

上段:件数 下段: %	調査数	クラブ、同好会に所属	スポーツ教室に参加	友人や家族と共に	一人で	無回答
	576	116	27	155	214	112
	100.0	20.1	4.7	26.9	37.2	19.4

「一人で」が 37.2%と最も高く、次いで「友人や家族と共に」が 26.9%、「クラブ、同好会に所属」が 20.1%となっている。

「スポーツ教室に参加」は 4.7%と少ないため、今後、魅力ある新たなスポーツ教室を開催する必要がある。

問 8. あなたが過去 1 年間に行った運動やスポーツのうち最も実施回数が多い種目は、どのような施設で行いましたか。(〇はいくつでも)

上段:件数 下段: %	調査数	市内の公共のスポーツ施設	市内の学校の体育施設	市内の民間のスポーツ施設	道路・公園	市外のスポーツ施設	その他	無回答
	576	126	68	43	190	37	75	118
	100.0	21.9	11.8	7.5	33.0	6.4	13.0	20.5

「道路・公園」が 33.0%と最も高く、次いで「市内の公共のスポーツ施設」が 21.9%、「市内の学校のスポーツ施設」が 11.8%となっている。

その他の自由意見(有意回答のみ掲載)

自宅(庭・周辺)(32件)、職場、公民館(8件)、山(4件)、病院(2件)
ゴルフ(ゴルフ場、教室)(2件)、市外の学校施設(2件)、スタジオ
サイクリングロード、大学体育館、海

問 9. 自分の好きな運動やスポーツのクラブ、同好会やスポーツ教室があれば、あなたは、加入したいと思いますか。(〇は1つ)

上段:件数 下段: %	調査数	既に参加している	加入したいと思う	加入したいとは思わない	わからない	無回答
	576	100	169	155	120	32
	100.0	17.4	29.3	26.9	20.8	5.6

「加入したいと思う」が 29.3%と最も高く、次いで「加入したいとは思わない」が 26.9%、「わからない」が 20.8%となっている。

そこで、市民のニーズを的確に把握しながら、各年代層に応じた教室の開催や各サークルや同好会の情報の発信を行う必要がある。

問 10. クラブ、同好会やスポーツ教室に加入する場合、毎月いくらまでなら金銭的な負担が可能ですか。(〇は1つ)

上段:件数 下段: %	調査数	1,000円未満	1,000円～3,000円未満	3,000円～5,000円未満	5,000円～10,000円未満	10,000円以上	無回答
	576	127	257	90	23	5	74
	100.0	22.0	44.6	15.6	4.0	0.9	12.8

「1,000円～3,000円未満」が 44.6%と最も高く、次いで「1,000円未満」が 22.0%、「3,000円～5,000円未満」が 15.6%となっている。

問 11. あなたは今まで、地域住民が参加するスポーツ活動（支館球技大会、地区運動会等）に参加したことがありますか。

上段:件数 下段: %	調査数	ある	ない	無回答
	576	310	249	17
	100.0	53.8	43.2	3.0

「ある」が 53.8%、「ない」が 43.2%となっている。

問 12. あなたが、地域住民が参加するスポーツ活動に参加するとしたら、どのようなことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)

上段:件数 下段: %	調査数	幅広い世代が参加できること	同世代が参加していること	家族・友人と一緒に参加できること	身近な場所で行われること	魅力的な内容であること	参加しやすい日時であること	その他	無回答
	576	231	141	133	309	152	270	13	42
	100.0	40.1	24.5	23.1	53.6	26.4	46.9	2.3	7.3

「身近な場所で行われること」が 53.6%と最も高く、次いで「参加しやすい日時であること」が 46.9%、「幅広い世代が参加できること」が 40.1%となっている。

その他の自由意見(有意回答のみ掲載)

参加しやすい雰囲気であること (3件)、交通手段がありません (徒歩のみ)
 仕事で忙しいのに無理して出なくていいようにしてほしい
 ケガのリスクが少ないこと、うるさい方がいないこと
 若い世代も参加しやすい環境であること、ケガが心配なのでもう参加しない (運動不足)
 必ずしも住民参加を必要としない、個人の健康管理のためのもの
 時間に制約されないこと (いつでもできる)

問 13. あなたは、「総合型地域スポーツクラブ」についてご存知ですか。(〇は1つ)

上段:件数 下段: %	調査数	知っている	知らない	名前は聞いたこと があるが詳しく は知らない	無回答
	576	72	373	110	21
	100.0	12.5	64.8	19.1	3.6

「知らない」が64.8%と最も高く、次いで「名前は聞いたことがあるが詳しくは知らない」が19.1%、「知っている」が12.5%となっている。

総合型地域スポーツクラブの認知度は、まだまだ低い、会員を募るためにも認知度を上げるような発信をする必要がある。

問 14. あなたの地域に「総合型地域スポーツクラブ」ができれば入ってみたいと思いますか。(〇は1つ)

上段:件数 下段: %	調査数	(会員として) 既に 入っている	(会員として) 入ってみたい	(会員として) 条件さえあれば 入ってみたい	(スタッフや指導者とし て)関わってみたい(既 に関わっている)	入りたくない	無回答
	576	13	33	310	10	165	45
	100.0	2.3	5.7	53.8	1.7	28.6	7.8

「(会員として) 条件さえあれば入ってみたい」が53.8%と最も高く、次いで「入りたくない」が28.6%、「(会員として) 入ってみたい」が5.7%となっている。

問 15. あなたは、スポーツの指導をしたことがありますか。(〇は1つ)

上段:件数 下段: %	調査数	以前していた	現在している	これからして みたい	したことがない し、これからもす る予定はない	無回答
	576	55	29	31	434	27
	100.0	9.5	5.0	5.4	75.3	4.7

「したことがないし、これからもする予定はない」が75.3%と最も高く、次いで「以前していた」が9.5%、「これからしてみたい」が5.4%となっている。

「これからしてみたい」と回答した人を実際の指導者として確保・育成できるかを早急に検討する必要がある。

問 16. 問 15 で「以前していた」、「現在している」、「これからしてみたい」と答えた方にお聞きします。
スポーツ指導の対象者はどのような年齢層を想定していますか。(○は1つ)

上段:件数 下段: %	調査数	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	子どもから大人までの多世代	無回答
	115	3	37	15	4	23	21	12
	100.0	2.6	32.2	13.0	3.5	20.0	18.3	10.4

「小学生」が32.2%と最も高く、次いで「大人」が20.0%、「子どもから大人までの多世代」が18.3%となっている。

問 17. 問 15 で「以前していた」、「現在している」、「これからしてみたい」と答えた方にお聞きします。あなたの指導していた(している・してみたい)スポーツの種目は何か。(○はいくつでも)

上段:件数 下段: %	調査数	ウォーキング・散歩	ジョギング・マラソン	少林寺拳法	空手	ダンス	水泳	ボウリング		
	115	8	3	2	5	6	12	2		
	100.0	7.0	2.6	1.7	4.3	5.2	10.4	1.7		
		ゴルフ(含練習場)	陸上競技	野球	サッカー	バスケットボール	バドミントン	卓球		
		3	3	16	8	6	6	7		
		2.6	2.6	13.9	7.0	5.2	5.2	6.1		
		テニス(硬式・軟式)	バレーボール	ソフトボール	グラウンドゴルフ	ゲートボール	ビーチボールバレー	ベタンク		
		14	16	11	6	-	9	3		
		12.2	13.9	9.6	5.2	-	7.8	2.6		
		柔道	剣道	弓道	ワンバウンドフラバールボールバレー	体操(エアロビクス・ラジオ体操)	トランポリン	レスリング	その他	無回答
		2	3	2	1	6	2	-	12	4
		1.7	2.6	1.7	0.9	5.2	1.7	-	10.4	3.5

「野球」および「バレーボール」がともに13.9%で最も高く、次いで「テニス(硬式・軟式)」が12.2%となっている。

問 18. 問 15 で「以前していた」、「現在している」、「これからしてみたい」と答えた方にお聞きします。どれぐらいの頻度でスポーツ指導をすることが可能ですか。(または、現在どのぐらいの頻度でスポーツ指導をしていますか。)(○は1つ)

上段:件数 下段: %	調査数	ほぼ毎日	週に4~5回	週に2~3回	週に1回	月に1~3回	無回答
	115	6	8	23	37	26	15
	100.0	5.2	7.0	20.0	32.2	22.6	13.0

「週に1回」が32.2%と最も高く、次いで「月に1~3回」が22.6%、「週に2~3回」が20.0%となっている。

問 19. 市内のスポーツ教室等の情報を入手するとしたら、こういった方法で入手したいですか。(○は1つ)

上段:件数 下段: %	調査数	各体育施設の 掲示板、 ポスター	広報たまな	市ホームページ	新聞折り込み	市役所本庁、 各支所の 窓口	その他	無回答
	576	85	434	154	167	35	17	66
	100.0	14.8	75.3	26.7	29.0	6.1	3.0	11.5

「広報たまな」が75.3%と最も高く、次いで「新聞折り込み」が29.0%、「市ホームページ」が26.7%となっている。

その他の自由意見(有意回答のみ掲載)

SNS(ツイッターなど)(4件)、インターネット(4件)、友達からの情報など放送、メール、支館からのアナウンス、
小学校で部活動がなくなるので、学校からもお知らせしてほしい
手紙等、新聞は購入してないので回覧版など

問 20. あなたが、整備してほしいスポーツ施設は何ですか。(○は3つまで)

上段:件数 下段: %	調査数	体育館	陸上グラウンド (400 m トラック)	サッカー場・ フットサル場	温水プール	野球・ソフト ボール場	テニスコート	武道場
	576	143	36	47	167	25	31	13
	100.0	24.8	6.3	8.2	29.0	4.3	5.4	2.3

サイクリング ロード	多目的 グラウンド	ジョギング・ ウォーキング コース	スケボーなど のできる広場	ビーチボール パレー	ベタンク	その他	無回答
63	92	205	25	18	8	25	103
10.9	16.0	35.6	4.3	3.1	1.4	4.3	17.9

「ジョギング・ウォーキングコース」が35.6%と最も高く、次いで「温水プール」が29.0%、「体育館」が24.8%となっている。既存社会体育施設で利用可能な種目以外で意

見が多かったのが、温水プール 29.0%、サイクリングロード 10.9%、サッカー場・フットサル場 8.2%、陸上グラウンド（400mトラック）6.3%、スケボーなどのできる広場 4.3% となっている。

その他の自由意見(有意回答のみ掲載)

トレーニング施設（5件）、グラウンドゴルフ場（3件）、ボルダリング（3件）卓球場（2件）、バスケットボール場（2件）、バレーボール場、ボウリング場
スケボー同様、インラインスケートなどのローラースポーツの出来る場所
体育館の中でも雨の日はウォーキングできるコースをつくってほしい
ダンスホール（社交ダンス用）、小・中・高校の開放、夏、猛暑時の運動エリア
ヨットができるビーチ、ハーバー

問 21. 玉名市において、スポーツ大会・スポーツ合宿を誘致することについてどう思いますか。（○は1つ）

上段:件数 下段: %	調査数	非常に良い	良い	あまり良い とは思わない	良いとは思わない	わからない	無回答
	576	170	245	17	8	102	34
	100.0	29.5	42.5	3.0	1.4	17.7	5.9

「良い」が 42.5%と最も高く、次いで「非常に良い」が 29.5%、「わからない」が 17.7% となっている。「良い」と「非常に良い」の合計は、72.0%で、スポーツ大会やスポーツ合宿を誘致し、交流人口の増加を図ることについては、市民からの一定の理解を得ている。

問 22. あなたが、今後、市のスポーツ振興に望むことがありましたらご自由にお書き下さい。

【市への要望（政策・広報等）】

- ・全国大会へ行く場合など、市の方からもっとバックアップしてもらえれば、市としても、協力する側としても、活性化できると思う。
- ・指導者の育成。スポーツ用品の充実した店。
- ・現在、週1回卓球をしています。以前あったような健康大学（講義、ダンス、卓球）のような物を是非又、計画して頂きたいと思います。80代の方も含め健康、コミュニケーションにとっても良いし、市民の健康増進にはもってこいです。もう一度、計画して欲しいと思います。
- ・市民の関心を高め、子どもから大人までの多世代が楽しく継続して参加できる魅力的なスポーツ活動。
- ・地域の子どもの育成活動に対する助成金を確保して頂きたい。地域のスポーツクラブから、熊本県代表として、九州大会・全国大会へ出場する時、自己負担が大きく、対象選手以外にも使われている物品販売が多いと思います。何でも、すぐ物品販売

となり、人間関係が崩れそうです。

- ・サッカー場や温水プールでプロの合宿を誘致し玉名の文化遺産の演出をし、玉名の温泉を紹介してほしいです。
- ・今年行われたスポーツバイキングに参加しました。バドミントンの方でもう少し丁寧な教えていただけたらと思っていたが、素人には全然できず、少し不満でした。経験者と未経験者とに分けてサーブから指導した方が良いと思います。それと実施したからにはきちんとアンケートや感想を聞くべきだと思います。実施者が満足して終わった感じではないでしょうか？
- ・どのようなスポーツ活動が行われているのか知らないなので、知りたい。
- ・さらに生涯スポーツの振興に尽力を。健康で暮せるお年寄りの手助けを期待します。
- ・先日、天水町の町民体育大会に参加しました。以前は1日通しで行っていたのに今年は午前中だけという短い時間でした。もっと若い世代が参加すれば地域の活性化につながると思います。ぜひ、色々な人に体験してもらえるスポーツ大会がこれから増えてほしいと思います！
- ・玉名のスポーツは結構良いところまでいっているのに、正式にできる施設がない事です。「水泳」だけですが、利用されていない。行政が市の活性化を考え、実行できるよう、予算化してほしい。
- ・もう一度健康大学があったらいいな。楽しかった。身体に良い事ばかりでした。
- ・広報だけでなく、もう少し多く告知方法を考えてほしい。
- ・幼保・小・中・(高)一般とつながる生涯スポーツの流れを見通して行ってもらいたいです。(例えば)小学校でバレーをしても、中学校でないなどです。
- ・もっと情報を発信して広く市民のみなさんに知ってもらいたいです。
- ・広報の利用。

【市への要望(施設・利用料等)】

- ・体育館を増やしてほしい。
- ・スポーツ同好会を作ろうとしても場所、会場が不足している。文化センター、市民会館等公的会場は会場費が高い、せいぜい一回の使用料が2000円以内でないと少人数では無理。
- ・サッカー場建設は、今更ムダと思う。皆が使用する事を念頭に置いて考えて欲しい。
- ・日本や世界のトッププレーを身近に見られる大会等を誘致して欲しい。その為にももっと大きな施設が必要。将来の子供達のためにも。
- ・体育館の空調設備。
- ・フィンスイミング(モノ、ビー両方)の道具の置いてあるプールがほしい。
- ・サッカーグラウンド。
- ・天水体育館の修理を早くお願いしたいです。
- ・桃田公園の街灯を整備して欲しい。夜、暗い所がある(ジョギング、ランニング等利用者の為)。

- ・「スポーツ大会・スポーツ合宿の誘致」に非常に良いと回答しておりますが、玉名市には大会や合宿を誘致する事が出来得る施設が無いのがさみしく思える。
- ・中学・高校と陸上をやっていましたが、大会はいつも400mトラックのある市外がほとんどでした。300mと400mでは記録も違うので、玉名にもぜひ作っていただきたいと思っていました。
- ・玉名市総合体育館もクーラー完備にしてほしい。400mトラックも必要だと思う。
- ・整備してほしい施設でも書きましたが、インラインスケート、スケボー等のローラースポーツを堂々と楽しめる場所を作ってほしいです。やる場所がないので、駐車場等でやるのですが、やはり危険です。
- ・小学生・中学生が利用しやすい、施設にしてほしい。
- ・公式（公認）試合ができるスポーツ施設の建設。
- ・サイクリングロードを作って欲しい。ペタンクを気軽にできるようにして欲しい
- ・熊本市に比べジョギングやウォーキングコースが少なすぎる気がします。安全できちんと整備された所を増やしてほしいです。
- ・サッカー場などの予定があるようですが、それより体育館やプールなどをもっと利用しやすいように、そして桃田の体育館のエアコンの設置などを作って欲しい。プールも今は暑い日が多いので9月の中頃まで使えたら有難い。
- ・桃田運動公園トラック（300m）野球場（短両翼）のような中途半端な設備ではなく、規格がしっかりしたものであるべきです。
- ・玉名市は、野球ができる施設が揃っているのに対し、サッカーやフットサル場が少ないと思う。（自身でも、運動する頻度が下がってしまった）。以前は、筑後や熊本市内まで行っていた。仕事後でもできるような、夜まで利用できるフットサル施設があると嬉しい。大学生にも利用してもらえないのではないかな。
- ・学校の体育館使用料が若干値上りしていて大変です。同好会の人数（高齢化）も少なくなってきたので。
- ・総合グラウンド周囲の道路状況をスムーズな流れに（桃田公園前道路は渋滞がひどい→不便）。近隣に飲食店があれば良い。蛇ヶ谷公園テニスコート、周囲には何も無し→利用者減。公園、施設の説明や立て看板、時計等のメンテ、見直してして下さい（特に蛇ヶ谷公園は市外利用者が多いのにメンテされてないようだ！）。
- ・横島の筋力トレーニング設備の充実。修理メンテナンスをして欲しい。スポーツ大会の参加できる内容のお知らせを広報に載せて欲しい。
- ・運動が出来る施設をもっと格安で提供してほしい。
- ・総合施設が出来たらいいと思います。
- ・もっと市民が使いやすい場を作って欲しい。桃田運動公園にしてもロータリーやムダな部分が多く駐車スペースが少ない。プールも室内プールがあり年中利用できたらもっといいのと思う。中途半端にお金をかけて施設を作るくらいなら、最初にお金をかけてでも後々まで使える、使いやすい施設を作って欲しい。子供を育てる親としても子供たちが使える場所が少ないと思う。
- ・屋根付きのテニスコートを作ってほしい。
- ・何かのスポーツを、とやっていけるのはいいことではと思うが、せっかくのグラウンド

やコートが、一部の人のみに使用され、そこに入ってなければ使えないというのは、市民としてはどうかと思います。いつでも誰もが親子や、友人で、自由に使えるようにしてもらいたいです（私たちが子どもの頃の広場、グラウンド、公園はそうでした）。

- ・ 体育館使用料が高くなりました。長く続けられるよう、回数を減らさずにすむよう誰もが利用しやすい料金にしてほしい。
- ・ 芝生のサッカー場を作って頂き、各年代の試合を誘致する。
- ・ 温泉地という利点を生かした、温水プールが玉名市の町中に出来ると非常に良いと思います（横島に現在、温水プールがありますがちょっと遠く、なかなか利用する事が困難です）。
- ・ 高齢者の介護予防の為にスポーツの推進、1人で行えるジム施設を作ってほしい。
- ・ 菊池川の河川敷を広場にして欲しい。子供達の遊び、高齢者の散歩等。
- ・ 桃田グラウンドの中の雑草をもう少しきれいにしてほしい。芝ではない雑草です。グラウンドゴルフするのによその施設は良く手入れしてあります。
- ・ 各支館毎に「土」の上をウォーキング出来る、特徴有るコースを整備してほしい（ペット禁止で）。
- ・ 施設の休館日を考慮してほしい。学生や一般の休日は体育に利用したい、させたい。月曜日が休日の場合は休館日を変更してほしい。熊本市の方法を参考に検討してほしい。
- ・ パークドームのような広い屋内施設がほしい。
- ・ 大きな大会を行える規準を満たした施設を整備してほしい。
- ・ 子供と楽しめる日陰の施設がある方が良い。屋根付きで外遊びができ、雨にも濡れない遊び場は需要があると思う。大人も子供（幼児）も体が動かせる。
- ・ 広いグラウンドにして学生の大会等を玉名でしてほしい。玉の湯のシャワーの流し放しの出来ないようなシャワーにしたり、もっと広くしてスポーツ選手に半額にしたり、若い人が集まる市にしてほしい。
- ・ 玉名市内にも横島ゆとり～むプール風呂が出来たらいいと思います。ぜひお願いします。せめてプールでも出来たらいいと思います。元の市役所に出来たらいいと思います。
- ・ クーラーがつく体育館があれば夏の大会ができるようになります。ぜひお願いします。玉名市武道館の事務室を会議や審査員控え室として使用させてほしい。以前はできたのに数年前よりできなくなり非常に困っている。よろしくお願いします。
- ・ 市も総合グラウンド等の施設の設置をしたらどうか。
- ・ 今のスポーツ施設は有料なのですか。今年の4月から市の体育館等の利用料が高くなりましたので年金生活者にとって負担が重いです。税金で賄えるよう工夫して下さい。
- ・ サッカー場の事、時々聞きますが、良い物じゃなく使いやすいことを前面に出して作ってほしいです。土のグラウンドはもういらなと思います。作る意味もないと思います。時代遅れです。

- ・高齢者は健康作りで、体育館使用を多くしたいと思うが、料金が大きく思うようにつかえない。もっと気軽にできるようにして欲しい。
- ・水泳等は足腰の治療以外にも良いスポーツであり、高齢者も利用したいと思う方は多いようだが、中々施設がない、わからない。温水プール等施設をお願いしたい。公園等、歩道を整備し、ウォーキングや競歩等気軽にできるような環境の整備に力を入れてほしい。
- ・県の大会や小中高の大会が出来るグラウンド施設を作ってほしい。
- ・蛇ヶ谷公園内（屋外）にストレッチ器械を設置して欲しい。

【スポーツに対する意見・提案】

- ・プロバスケットチームができれば嬉しい。
- ・金栗先生の名前のついた、市民が参加できるマラソン大会（3 km、5 km、10 km）。スポーツ施設を利用、また大会に参加でもらえるスタンプを集めて、数に応じてサービスが受けられるシステム（温泉無料、コーヒーサービス、花の苗をもらえる、など）。
- ・自分の健康のために身体を動かさなくては…と思いますが、子どもの部活動がどうなるのかも気になっています。総合型地域スポーツクラブが部活動の受入れ先となっていくのなら、子どもの通いやすい学校の運動場、体育館、プールで活動することを望みます。
- ・バレーボールのVリーグの試合を昔みたいに開催してほしい。ビーチボールバレーをしています、備品が古すぎて嫌だ（横島小）。もっと玉名をアピールできる活動ができるといいな。（B&G）合宿所とかあるといいですね。旅館、ホテルを利用してもらってもいいし、子供とプロがふれ合える機会があるといいと思います！
- ・誰でもスポーツクラブ等に参加できるように、グループごとにかたまりすぎない、方言がきつすぎないように気を付ける、以上2点。スポーツ合宿を誘致する案はともいいと思います（一級のスポーツに接することができる）。
- ・どこかの県で行われた、一斉ラジオ体操を玉名市でも出来ないですか？夏休み中だけ、朝、市の放送でラジオ体操を流すようにして、家でも仕事の人でもその場でラジオ体操に参加するくらいで良いのですが。
- ・医療費の支出を少なくするためには、公共のスポーツ施設を使用し、指導者をつけたスポーツ教室などを増やし、病人を作らないことだと思います。
- ・学校の部活と社会体育の指導が加熱気味と思われることもあり大変難しいと思われます。一般の人のスポーツは「楽しむ」というのを一番に考えた方がいいのではないかと思います。
- ・スポーツという「ことば」はどうしても専門的な意味合いに取られがちである。高齢者は特に。「身体を動かすこと」を一つのスポーツとしてとらえることが出来たら、親しみ易いと思う。よってただ広場を集ってラジオ体操等軽い運動から進めて行くことが大事である。

- ・九看大の講師や学生の一部の方で子供達の運動指導を勉強されており、その方々に協力してもらい学校の部活や玉名地域のクラブに出前指導をしてもらってはいかがでしょうか。
- ・いつでも、年代によって興味も違うものですが、そのきっかけが魅力の中に引かれていったのかで、努力の方法も変化するものです。何でも第一歩から始まるのですから、年代による魅力と、継続の調和方法を優先して下さい。
- ・スポーツであれ、勉強や音楽であれ、玉名の有名人を育てること。有名人は集団のリーダーになれるから、集団を良い方向へと導ける。大切な事は、育とうとする市民を妬み、足を引っ張らないこと。また、潰さないこと。どうしてもというなら、無視する事です。自分の物差しで他人を判断しない。
- ・歩け歩け大会をしてほしい。けがをしない程度のスポーツ大会。
- ・高齢な私たちは近くで運動ができることが必要です。近所の人や運動という目的意識をもって集まり、能力を出し合い、良い人間関係を作っていけたらいいですね。
- ・スポーツに参加する事も大切ですが、プロのスポーツ選手の競技などを見られる機会もあつたら、今後の子供達には、いい影響があると思います。何でも呼べる施設も欲しいですね。
- ・野球の大会やフットサルの大会などを出身中学校や地区でチームを作り実施する。
- ・防災無線でラジオ体操を放送する。
- ・玉名市にスポーツ大会や合宿を誘致して、子ども達に本当のスポーツ選手や一流の技を見せるようにしてほしい。働いている人が、気軽にスポーツできる施設、方法、時間、内容を知り（知らせてもらって）積極的に体を動かすようにしていきたい（してほしい・・・）。老人も気軽に参加できるようにしてほしい。
- ・スポーツ大会・スポーツ合宿を誘致するにも、人・物・カネ（スタッフ、設備の充実、予算）が必要だと思います。また、ジョギングやウォーキングをしていますが、大会に出るほど気持ちを入れていません。
- ・家族対抗とか、親子3代などで出来るスポーツなどの楽しいスポーツを試してみたい。
- ・市民、地域住民で和気あいあいと、スポーツを楽しく幅広く出きたら良いですね。
- ・玉名市には昔からの温泉がありますので、そういうのを取り入れたスポーツ振興等を計画にに入れて欲しい。
- ・現在、5才、3才、0才の子供がいます。母親です。子供には幅広くさまざまなスポーツを体験させ、その中で自分のしたいスポーツを自分で選択して欲しいと思います。「総合型地域スポーツクラブ」さまざまなスポーツを体験できるので、子供にさせたいと思っていました。（「山鹿にあるよ。」と聞いた事がありました）玉中地域にお願い致します。
- ・高齢化になり体の不自由な人でも簡単に出来る運動等をやさしく指導して頂きたい（家庭で出来るように）。
- ・地域対抗の球技大会等も大変盛り上がるが、勝負にこだわらない大会があつても良いのではないかと？年少者と高齢者が先に楽しめる競技大会（グランドゴルフ、犬かき水泳大会、ラジオ体操、等）、小規模地域でのスポーツ振興が重要だと思います。

- ・玉名市の観光活性化のためにも、大きなスポーツ大会を誘致できるような施設が必要であると考えます。健康寿命を延ばすためにも夜でも安全に歩くことのできるウォーキングコースを設置するなど、幅広い世代に向けた取組を考えていくべきだと思います。
- ・土曜日などにちびっこ運動教室を開催してほしいです。今はゲームに時間を使う子供達が多いので、心身の健康のため、スポーツで汗を流し気持ちのよい日々を過ごしてほしいと思います。
- ・スポーツを通じて、スポーツの楽しさや、礼儀、思いやり等の心の教育をして頂きたいと望みます。また、スポーツを経験された方の指導や経験談を伝えながら勝つことの喜びや、負けたときの悔しさ等を教え、努力することの大切さを身につけてほしいと思います。スポーツを学ぶことで子供達の素直な心の成長を望みます。
- ・近くの公民館などを利用して、小規模の体操教室等が出来れば良いと思います。毎朝のラジオ体操でも良いと思う！

【自分自身に関すること】

- ・今のところスポーツは出来ればしたいけども、ガンの手術をしたために、運動にいまひとつと思っています。若い時は、登山、散歩はしていました。
- ・現在高齢者の健康に興味があります。年をとると足から弱ると言われているので身近な所で時間を決めて公園でも良いので、家にひきこもっている方が参加してくれるような事をしたら自分をもっと年をとったら楽しい、散歩もいいかないと思います。町内会が最も参加しやすいと思います。
- ・夜ショートテニス始めて15年になります。初めは、20名以上参加者がいましたが、今では4名集まるのがやっとです。若いお母さん達は子供達の塾、クラブ等に忙しい。やっぱり子供が大きくなると無理かなと思います。
- ・ビーチボールバレー愛好会に加入して15年になり、月1回の試合に参加することで頑張る意識が出て、健康で日々過ごすことが出来ますことが何より喜んでおります。玉名でも愛好会などで計画的に進めてもらいスポーツの良さを広げて下さい。
- ・今は月謝を出してカラオケを習いに行っています。週に1回尾田のカラオケ遊に歌いに行きます。主人は天水町のビーチの愛好会に入って試合にも出ています。
- ・60代の私は、スポーツ施設は望みません。安全に（転ばないように）毎日、ウォーキング。足、腰の強化にとっても良い。良さが、わかってきました。効果が出ました。
- ・私は体が動く時と動かなくなると手足が自由にならない時があります。体重が72kgで飛べないので卓球ぐらいなら良いと思います。
- ・特にありません。球技などの、スポーツは苦手なので、現在、習っている矯正体操をずっと続けたいと思っています。
- ・腰を痛めほぼ一年間運動出来る状態ではない。
- ・自分は若いので地域のスポーツ大会に出たいとは思いません。ただ、50代や60代になったらそのようなイベントに出てみたいと思います。理由はそんなイベントよりも興味深いものやおもしろい事が多いからです。年をとると健康に気を使うようになり、それにプラス他人との交流もあるので、5、60代になったら出てみたいと思います。

【その他】

- ・年齢、体力的に自らは無理を生じますが（参加することに対して）若い人達には市の予算が許す限りのスポーツ大会はあっても良いかと思えます。合宿まではどうかと思えます。
- ・頑張ってください！
- ・自分は高齢者なので若人の人達の為に。
- ・スポーツとは関係ないかもしれませんが、玉名には老人が友人と一緒に集える（老人）場所がない。少し身体を動かして、その後お茶をして、お喋りをする場所がない！友人同士で家にお邪魔して・・・と思っても気を遣い、なかなかそれも実現しない。老人が集える場所があると家から外に出るという事で健康面でも変わってくるのではないかと。何か一考を！
- ・理念を持って、継続し、世代全体を対象として、『健康都市玉名』のスポーツ振興に期待！
- ・特化したスポーツの拠点としての玉名。
- ・スポーツ振興に配慮、取り組んでいる皆様方に感謝しています。年齢を問わず運動することの意義は充分わかっているつもりです。特に私達高齢者にとって運動（継続的に）することは健康を維持する上でも大切であると思っていますが、運動が出来る体力はもちろんですが経済的負担が結構多いのが現実です。せめて市の施設の使用料だけでも安くなればと常日頃思っています。
- ・市長に、市民の声を、十分聞いてもらって、一番多かった提案を受け入れてほしいです。